



LiveBoot (Win 版) ガイド

- 一 [LiveBoot™ ウィザードの概要](#)
- 二 [作成した CD からブートさせる方法](#)
- 三 [USB ドライブからブートさせる方法](#)

一 LiveBoot™ ウィザードの概要

Wondershare™ LiveBoot™ ウィザードです。このウィザードは、ブータブル（起動可能）な LiveBoot CD または USB ドライブの作成方法をご案内します。コンピュータがクラッシュしていても異常動作していても、bootable CD または USB ドライブからコンピュータを起動することが出来ます。Wondershare™ LiveBoot™ は、オールインワンの起動ディスクで、コンピュータの緊急修理とメンテナンスに必要な 40 を超えるツールが含まれています。

二 作成した CD からブートさせる方法

Wondershare™ LiveBoot™ CD は、ブータブル(起動可能)CD です。コンピュータがクラッシュしていても異常動作していても、この緊急起動用の CD からコンピュータを起動することが出来ます。



コンピュータが、LiveBoot™ CD から起動しないときは、どうすれば良いでしょうか？

LiveBoot™ CD が正しく作成されていて、なおかつ、起動しなかった場合、CD/DVD-ROM を起動デバイスとしての順位を 1 番にする必要があります。

注意： Boot Menu Key (通常は、F2 や F12)を押して、起動デバイスの選択が出来るので、BIOS の起動順序の変更までする必要は余りありません。

CD から起動させるための BIOS の設定のステップバイステップの手順：

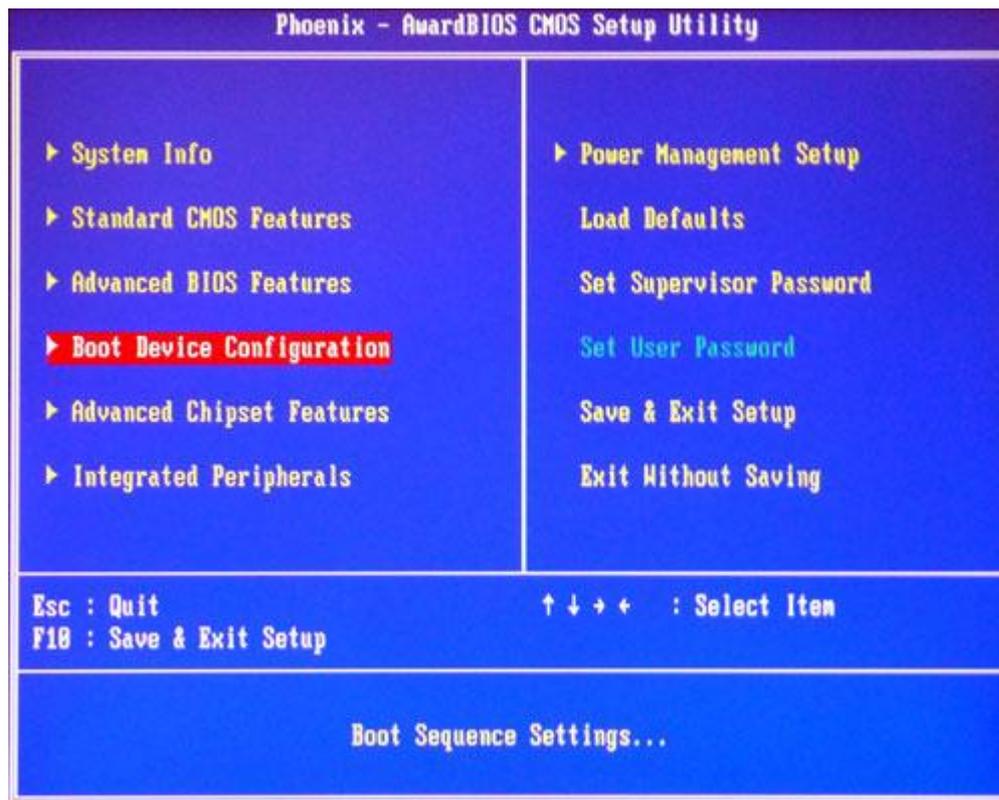
ステップ 1： BIOS (設定) セットアップを呼び出すには、コンピュータを再起動して、スクリーンが表示されると同時に、キーボードから BIOS 固有のキーを押す必要があります。異なるコンピュータ製造メーカーは、それぞれ異なるキーを使っています。以下は、よく使われている BIOS キー (の例) です。

- 削除
 - F2
 - F12
-

スクリーン右上部か、下部で、BIOS の設定キーを確認できます。多くのシステムでは、システムセットアップに入るには、どのキーを押せば良いか、メッセージを表示します。以下は、Phoenix-Award BIOS を使っているシステムでの画面のサンプルです。ディスプレイ上部のメッセージに注意してください。このメッセージが表示された時に、F2 キーを押すと、システムセットアップ (System Setup Utility) に入ることができます。



ステップ2: boot device configuration menuに入ります。システムセットアップ (System Setup Utility) に入ると、boot device configuration メインメニューが表示されます。以下は、Phoenix-Award BIOS のメインメニュー画面です。お客様のシステムでは、全く同じではないかもしれませんが、基本的な概念はすべてのシステムセットアップユーティリティで同じになっています。このシステムセットアップユーティリティでは、boot device configuration menuがあります。お客様の場合には違うカテゴリのこともあります。お客様のシステムセットアップ (System Setup Utility) に「Advanced BIOS Features」カテゴリが無ければ、起動デバイスの順序の設定が見つかるまで、他のカテゴリを探してください。



ステップ3： 以下は、「boot device configuration」カテゴリの画面です。画面からお分りのように、1番目の起動デバイスは、CDドライブに設定されています。システムの1番目の起動デバイスが他のデバイス（例えば、ハードディスク等）に設定されている場合は、それを、CDドライブに変更してください。上の画面では、設定を変更する基本的な操作手順（英文）を見る事も出来ます。CDドライブを1番目の起動デバイスに設定したら、その設定を保存して、システムセットアップユーティリティ（System Setup Utility）を終える必要があります。そのためには、ESCを打って、メインメニューに戻ってから、もう一度、ESCを打って、“Save and Exit”を選びます。



注意：市場には文字通り、数百種類のシステムセットアップユーティリティがあり、ここでは、その1つの例を示しましたが、そのすべてで、基本的な操作や概念は同じです。お手元のシステムセットアップが同じように見えない場合、起動デバイスの順序を変える方法を探してください。

三 USB ドライブからブートさせる方法

コンピュータがクラッシュしていても異常動作していても、この緊急起動用のUSB ドライブからコンピュータを起動することができます。LiveBoot™ USB ドライブをコンピュータに挿入してから、コンピュータを再起動してください。そうすれば、自動的に起動するはずです。

コンピュータが、LiveBoot™ USB ドライブから起動しないときは、どうすれば良いでしょうか？

コンピュータが LiveBoot™ USB ドライブから起動しない場合、2 つの理由が考えられます：

- コンピュータの BIOS が、USB からの起動できるように設定されていない。正しく設定するには、下記に従ってください。
- または、コンピュータのマザーボードが USB からの起動に対応していない。代わりに、LiveBoot CD を作成してください。

注意： Boot Menu Key（通常は、F2 や F12）を押して、起動デバイスの選択が出来るので、BIOS の起動順序の変更までする必要は余りありません。

USB ドライブから起動させるための BIOS の設定のステップバイステップの手順：

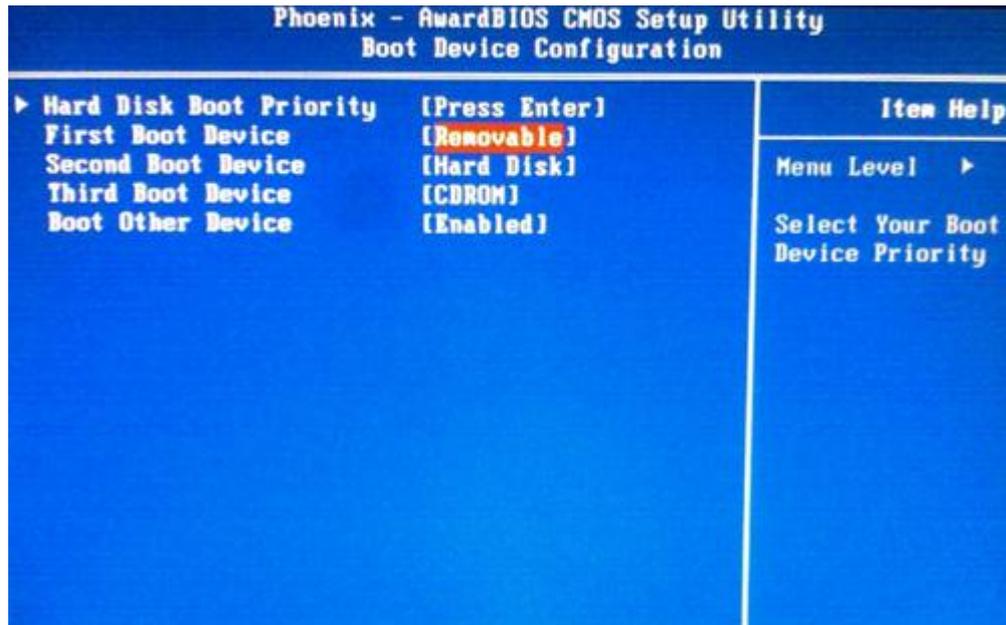
ステップ 1：BIOS (設定) セットアップを呼び出すには、コンピュータを再起動して、スクリーンが表示されると同時に、キーボードから BIOS 固有のキーを押す必要があります。異なるコンピュータ製造メーカーは、それぞれ異なるキーを使っています。以下は、よく使われている BIOS キー（の例）です。

- 削除
 - F2
 - F12
-

スクリーン右上部か、下部で、BIOS の設定キーを確認できます。多くのシステムでは、システムセットアップに入るには、どのキーを押せば良いか、メッセージを表示します。以下は、Phoenix-Award BIOS を使っているシステムでの画面のサンプルです。ディスプレイ上部のメッセージに注意してください。このメッセージが表示された時に、F2 キーを押すと、システムセットアップ (System Setup Utility) に入ることができます。



ステップ2: boot device configuration menuに入ります。システムセットアップ (System Setup Utility) に入ると、boot device configuration メインメニューが表示されます。以下は、Phoenix-Award BIOS のメインメニュー画面です。お客様のシステムでは、全く同じではないかもしれませんが、基本的な概念はすべてのシステムセットアップユーティリティで同じになっています。このシステムセットアップユーティリティでは、boot device configuration menuがあります。お客様の場合には違うカテゴリーのこともあります。お客様のシステムセットアップ (System Setup Utility) に Advanced BIOS Features カテゴリーが無ければ、起動デバイスの順序の設定が見つかるまで、他のカテゴリーを探してください。



(注意：もし、コンピュータの機種が USB ドライブからの起動に対応していなければ、スクリーンで、USB のオプションが表示されることはありません)

注意：市場には文字通り、数百種類のシステムセットアップユーティリティ (System Setup Utility) があり、ここでは、その 1 つの例を示しました。しかし、そのすべてで、基本的な操作や概念は同じです。お手元のシステムセットアップ (System Setup Utility) が同じように見えない場合、起動デバイスの順序を変える方法を探してください。

ヘルプ作成：2012 年 7 月

©株式会社ワンダーシェアーソフトウェア